

令和7年度事業報告

総括

令和7年度における事業執行状況について、次のとおり報告する。

本年度は、新執行部体制のもと、重点項目に沿って各事業を計画どおり執行した。各事業の詳細は、後掲の各部・各委員会による会務報告のとおりである。

第1 重点項目

1 企画・研修事業

研修部門では、本会主催による全体研修会等3回を実施した。受講機会と利便性を確保するため、引き続きハイブリット形式を採用した。日司連主催による研修は、同時配信による集合形式で5回開催した。所定の12単位を取得した会員の割合は、前年度とほぼ同水準であった。

企画部門では、県内の高校等で実施された企業ガイダンスに参加し、司法書士業務の内容等について説明を行った。生徒の関心は高く、多くの質問が寄せられた。

2 相談事業

相続登記の一層の促進を図るため、福井地方法務局と共催して市民向け相続・遺言についての講演会・相談会を開催した。3年目の開催となり、盛況のうちに終了した。

恒例の定期無料相談会（一部を福井地方法務局で実施）、8月の司法書士の日記念無料相談、9月の成年後見相談会、10月の法の日記念無料法律相談会、2月の相続登記はお済みですか月間の相談活動を通じて、市民に対する相談サービスを提供した。

3 広報事業

新聞・テレビ・ラジオ・市町広報紙・ホームページを活用し、各種相談活動の周知と司法書士の認知度の向上を図った。

本会等北陸三会が合同で、Uターン・Iターン相談会を東京司法書士会館で開いた。初の試みとして、本県への移住・開業を呼び掛けた。

高校生向けキャリアガイドへ記事を継続掲載し、職業としての司法書士の魅力を発信した。

4 自治体・国との連携

県内6市町と締結している空家等対策事業に関する協定書を更新し、越前市と新たに協定を締結した。各協定に基づき相続人調査・相談業務を受託したほか、各市町主催による相談会へ相談員を派遣した。

国土交通省近畿地方整備局との間で、国家賠償にかかる損害賠償事務の事務委託への連携協力に関する協定書も継続締結した。

これらの連携により、司法書士の知見が行政施策分野で活用され、事業の円滑化に寄与した。

5 本会の運営

理事会は、出席負担の軽減と運営効率化を図るため、原則としてハイブリッド形式とし、迅速な意思決定のため書面決議を適宜活用した。会務執行の円滑化のため、役員員間で運用するグループウェアを通じて情報を共有し、各部署間の連携と意思疎通を強化した。

6 その他（事件数の推移）

日司連定時総会資料によれば、全国及び本会の不動産登記及び商業・法人登記の取扱事件数の推移は、以下のとおりである。

【全国】

令和2年	不動産584万件	商業・法人90万件
令和3年	不動産622万件	商業・法人93万件
令和4年	不動産601万件	商業・法人91万件
令和5年	不動産614万件	商業・法人96万件
令和6年	不動産636万件	商業・法人96万件

【本会】

令和3年	不動産32,340件	商業・法人5,434件
令和4年	不動産32,414件	商業・法人5,220件
令和5年	不動産31,755件	商業・法人5,231件
令和6年	不動産31,792件	商業・法人5,413件
令和7年	不動産30,133件	商業・法人5,429件

*令和7年については、本会の資料による。

各部・各委員会会務報告

(1) 総務部

会員の異動

年度当初会員数	121名（うち法人会員5名）
入会	竹 仲 広 壮 会員 敦賀支部 山 崎 香 会員 福井支部 山 下 保 会員 福井支部 岸 本 徳 和 会員 福井支部 司法書士法人横浜アシスト（従たる事務所） （入会順）
退会	横 濱 純 一 会員 敦賀支部 高 橋 忠 榮 会員 福井支部 北 岡 治 三 会員 福井支部 （退会順）
年度末会員数	123名（うち法人会員6名）

総 括

本年度も、事務局の協力のもと、会則第55条に規定する事務を滞りなくこなすことができた。

1 事務局との連携

会務運営を円滑に行うため、適時適宜に事務局と打合せをして連携を図った。

2 会則・諸規則等の検討

会則・諸規則等の制定及び改正について、所要の検討を行った。

3 依頼者等の本人確認等に関する規程基準の一部改正及びF A T F 第五次対日相互審査対応に関する担当者説明会

日司連による依頼者等の本人確認等に関する規程基準の一部改正及びF A T F 第五次対日相互審査への対応についての説明会に、会長及び総務部長が出席した。

4 日司連役員登用（第二次男女共同参画基本計画施策）についての説明会

日司連による第2次基本計画の概要及び日司連役員における女性会員登用（員数割当等の施策）制度についての説明会に、会長及び総務部長が出席した。

5 意思疎通支援と合理的配慮に関する司法書士会担当者会議

障害者差別解消法の改正により、令和6年4月から事業者による合理的配慮の提供が法的義務となったことから、日司連による各司法書士会での対応状況の確認や意見交換を目的とする会議に、総務部長が出席した。

6 司法書士法違反に関する調査

福井地方法務局からの委嘱を受けて、司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査を本局、敦賀支局及び小浜支局において実施した。

7 正副会長会・正副会長部長合同会議・理事会の開催運営

理事会13回（書面を含む。）を開催し、事務局の入念な準備の下、会の運営及び各事業執行並びに検討課題についての協議を行った。正副会長会については、適宜にWeb会議で行った。

8 職印証明書の発行

各会員の請求に応じ、職印証明書を発行した。

9 司法書士業務賠償責任保険契約の締結

前年度と同一の条件で契約を締結した。

10 登録前面接

登録予定者5名に対し、面接を行った。

11 他業種との協議会

福井県士業等団体友好協議会（本会等隣接士業団体10者で構成）の会員として2回の会議に出席したほか、恒例の合同無料相談会に相談員2名を派遣した。

12 会則諸規則等

本年度は、次のとおり規則等の改正、決定を行った。

福井県司法書士会会則	令和7年5月10日 令和8年4月1日	改正 施行
福井県司法書士会注意勧告運用規則	令和7年5月10日 令和8年4月1日	改正 施行
福井県司法書士会懲戒処分の量定意見に関する規則	令和7年5月10日 令和8年4月1日	改正 施行
福井県司法書士会綱紀調査委員会規則	令和7年5月10日 令和8年4月1日	改正 施行
債務整理事件の処理に関する規則の運用指針	令和8年1月10日	決定
職員執務規程	令和8年2月17日 令和8年2月17日	改正 施行
育児・介護休業等規程	令和8年2月17日 令和8年2月17日	改正 施行
依頼者等の本人確認等に関する規程	令和8年3月24日 令和8年5月1日	改正 施行

（2）経理部

総括

経理規程に従い、公益法人会計基準に則った会計処理を旨とし、経理事務の処理及び財務の運用については、部内で協議を密にし、適正かつ能率的な執行に努めた。

経理部会の開催

第1回	令和7年 4月 9日	司調合同会館
第2回	10月22日	司調合同会館

監査会の開催

期末監査会	令和7年 4月15日	司調合同会館
中間監査会	10月28日	司調合同会館

(3) 企画・研修部

総括

企画部門では、県内における空家等の解消のため、自治体との連携推進に継続的に取り組んだ。

6市町と締結している空家等対策事業に関する協定書をそれぞれ更新したのに加えて、新たに越前市との間で協定書を締結（令和7年12月26日）した。これにより、自治体との連携体制が一層拡充され、司法書士の社会的役割の発揮が更に期待される。なお、各協定書に基づく相続人調査業務及び相談業務の受託件数は、計6件であった。

今後も、司法書士の社会的使命を果たすため、各自治体との連携強化に向けて取り組んでいくこととする。

国の行政機関との連携として、国土交通省近畿地方整備局と国家賠償にかかる損害賠償事務の事務委託への連携協力に関する協定書を、継続締結した。

資格者の専門性の活用を目的とした国のアウトソーシングの受け皿として、行政の効率化の一翼を担った。

自治体、専門職その他の行政機関で構成する近畿地区土地政策推進連携協議会（令和6年4月入会）は、Web会議が1回開催（令和7年6月27日）され、空家等・所有者不明土地の増加に伴う災害や生活環境の悪化等の諸課題をめぐり、同協議会から国土の管理構想等について説明があった。

将来の職業として司法書士を指向してもらうため、福井工業大学附属高校及び中学校で企画された業種別企業ガイダンス（令和7年9月10日）に講師1名を派遣した。昨年度に続き2回目で、高校1学年及び中学2学年を対象に、司法書士業務の内容や生きがい、魅力等について説明した。生徒60名が熱心に説明に耳を傾け、活発な質疑応答が行われた。

研修部門では、当部会の企画として、全体研修会2回と年次制研修会1回を開催し、日司連主催を4回と中央研修会1回をそれぞれ開催した。

会員単位制研修に関しては、受講の機会を確保し、利便性を向上させるため、集合受講とWeb受講によるハイブリット形式を採用した。また、日司連主催の研修会は、Web配信による集合受講形式によった。

次年度も、ハイブリット形式を標準とし、受講しやすい環境を整えつつ、

司法書士業務に直結する研修を企画していきたい。

各研修会の実績は、次のとおりである。

1 本会研修会

第1回全体研修会

開催日時 令和7年8月30日（土）午後1時～午後5時

開催場所 福井商工会議所ビル2階会議室A&B（ハイブリッド形式）

テーマ 「第1回違反行為等の防止に係る司法書士倫理（苦情・懲戒事例からみる司法書士執務の留意点）」

講師 日司連リスク管理室 室委員 山本 一宏氏（三重県会）

単 位 4単位（倫理）

受講者数 45名（うちWeb受講者15名）

第2回全体研修会

開催日時 令和7年11月1日（土）午後1時～午後5時

開催場所 福井商工会議所ビル2階会議室A&B（ハイブリッド形式）

テーマ 「所有者不明土地困難事例解決集にかかる研修会」

講師 大場 武志氏（日司連理事、岐阜県会）

単 位 4単位（甲類）

受講者数 36名（うちWeb受講者15名）

2 日司連主催研修会（Web配信による集合受講形式）

不動産登記・企業法務分野

「令和7年度担保法制及び企業価値担保法制に関する研修会「担保法制及び企業価値担保法制に関する司法書士実務」集合研修（Web配信）」

開催日時 令和8年2月7日（土）午後1時～午後4時30分

開催場所 福井県中小企業産業大学校1階特別教室

第1講 「担保法制の改正及び企業価値担保法制の制定」

講師 本多 知則氏（弁護士）

第2講 「譲渡担保法制とその対抗要件の在り方」

講師 小野 絵里氏（商業登記・企業法務対策部部委員）

第3講 「企業価値担保法制とその対抗要件の在り方」

講師 福永 修氏（同上）

単 位 3単位（甲類）

受講者数 5名

商業登記分野

令和7年度業務研修会（商業登記分野）「商業法人登記実務の現場から～『補正事例及び協力要請事項』をもとに再考する」集合研修（Web配信）」

開催日時 令和7年10月18日（土）午前11時～午後4時50分

開催場所 福井県中小企業産業大学校1階特別教室

第 1 講 商業法人登記申請のポイント①

第 2 講 商業法人登記申請のポイント②

第 3 講 商業法人登記申請のポイント③

講 師 司法書士 新保 さゆり氏 (東京会)

単 位 第 1 講・第 2 講・第 3 講各 1. 5 単位 (甲類)

受講者数 第 1 講 1 6 名 第 2 講 1 6 名 第 3 講 1 5 名

裁判業務・税務分野

令和 7 年度業務研修会 (その他分野) 「基礎から学ぶ、司法書士が知っておくべき離婚の法務と税務」集合研修 (Web 配信)

開催日時 令和 7 年 1 1 月 1 5 日 (土) 午後 1 時～午後 5 時 3 0 分

開催場所 福井商工会議所ビル地下 1 階「国際ホール」

講 師 弁護士 本橋 美智子氏 (第一東京弁護士会) 税理士 植村 仁氏 (関東信越税理士会) 司法書士 (群馬会)

単 位 第 1 講・第 2 講各 1. 5 単位 (甲類) 第 3 講 1. 0 単位 (甲類)

受講者数 第 1 講・第 2 講 1 9 名 第 3 講 1 6 名

裁判業務分野

「簡易裁判所における mints 導入に向けた操作説明研修会」集合研修 (Web 配信)

開催日時 令和 7 年 5 月 1 5 日 (木) 午後 2 時～午後 4 時

開催場所 福井商工会議所ビル地下 1 階「国際ホール」

単 位 2 単位 (甲類)

受講者数 1 8 名 (うち Web 受講者 3 名)

「債務整理事件の処理に関する研修会」集合研修 (Web 配信)

開催日時 令和 8 年 2 月 2 8 日 (土) 午後 1 時～午後 5 時 3 0 分

開催場所 福井商工会議所ビル 2 階会議室 A&B

第 1 講 「債務整理事件の処理に関する指針について」

講 師 外山 敦之氏 (多重債務問題対策委員会委員)

第 2 講 「債務整理実務の最新事例について」

講 師 加藤 義章氏 (多重債務問題対策委員会委員)

第 3 講 「生活保護制度について」

講 師 廣瀬 隆 氏 (日司連市民の権利擁護推進室経済的困窮者の権利擁護部会室委員)

第 4 講 「民事法律扶助制度について」

講 師 阿部 健太郎氏 (法テラスとの連携推進委員会副委員長)

単 位 甲類 4 単位 (うち倫理 1 単位)

受講者数 5 名

倫理分野

令和7年度業務研修会（倫理分野）「金融犯罪と犯罪収益移転防止法の理解を深める」集合研修（Web配信）

開催日時 令和8年1月24日（土）午後1時～午後5時40分

開催場所 福井商工会議所ビル2階会議室A&B

第1講 「金融犯罪対策と司法書士」

第2講 「犯罪収益移転防止法の改正と司法書士業務へのインパクト」

講師 第1講 弁護士 中崎 隆氏（第一東京弁護士会）

第2講 司法書士 木曾 雄高氏（札幌会）

単 位 第1講・第2講各甲類2単位（倫理）

受講者数 第1講5名 第2講4名

3 中央研修会（集合受講方式）

第40回日司連中央研修会「司法書士を切り拓く～多分野で活躍する実践者たち～」集合研修（Web配信）

開催日時 令和7年12月6日（土）午後1時～午後5時15分

開催場所 福井県中小企業産業大学校1階特別教室

第1講 基調講演

講師 齋藤 隆夫氏（桜美林大学名誉教授）

第2講 リレー報告（活動報告）

第3講 パネルディスカッション

講師 司法書士 櫻井 恵介氏（札幌会、Letara株式会社 取締役）

司法書士 押井 崇氏（埼玉会）（一社）民事信託推進センター代表理事）司法書士 若松 智子氏（神奈川県会、元日司連災害復興支援事務所 女川司法書士相談センター常駐司法書士）司法書士 伊見 真希氏（千葉県会、元法制審議会担保法制部会委員）

単 位 3.5単位（倫理）

受講者数 4名

4 年次制研修

開催日時 令和7年11月8日（土）午後1時～午後5時

開催場所 福井県中小企業産業大学校1階特別教室

対象者数 28名

受講者数 21名

5 新人配属研修の実施

受講者数 3名

6 会員単位制研修の推進

最高単位取得者の取得単位数	82.5単位	(前年度93.0単位)
会員の平均取得単位数	15.2単位	(同 18.0単位)
12単位以上取得の会員の比率	77.0%	(同 73.9%)

(4) 相談事業部

総括

相続登記の申請義務化に伴う相談ニーズに継続的に対応するため、福井地方法務局との企画行事の実施、市町主催の相談会への相談員派遣、総合相談センターでの無料相談会及び各種相談会開催等の相談活動を行った。

また、これらの相談活動を通じて、登記手続の担い手である司法書士へのアクセス拡充と認知度の向上につなげた。

福井地方法務局との連携による相続登記推進プロジェクトの企画行事として、相続・遺言についての講演会・相談会を開催した。令和5年度から継続する共催事業であり、講演会には43名が参加し、相談会には28件の相談が寄せられるなど、盛況のうちに終了した。

各市町主催による空家等無料相談会に相談員を派遣し、地域住民の相談に応じた。相談者には高齢者が多く、移動手段も限られている場合もあることから、次年度以降も、積極的に対応したい。

総合相談センターでは、無料相談会を定期的で開催し、広く市民からの相談に応じた。相談員として御協力いただいた福井支部の会員の皆様の尽力に感謝する。

会員各位には、次年度も、引き続き各種相談活動へ積極的な協力をお願いする。

各相談会の開催実績は、(5) 総合相談センターの報告に譲る。

1 本年度の重点事業

(1) 相続・遺言についての講演会・相談会への講師及び相談員派遣

福井地方法務局との共催で令和7年11月19日に開催し、講師及び相談員を派遣した。

(2) 空家等問題

空家等対策事業に関する協定書を締結している福井市、小浜市、あわら市、坂井市、越前市、永平寺町及び美浜町からの委託を受けて相談業務に対応したほか、各市町からの依頼に応じて相談会に相談員を派遣した。

(3) 定期相談会の開催

- ① 総合相談センター「無料相談会」
- ② 「民事法律扶助相談」
- ③ 「司法書士の日記念相談」

④ 「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」

⑤ 「法の日記念無料法律相談会」

⑥ 「相続登記はお済みですか月間」

(4) 各種団体との連携

県内各市町をはじめ、消費者センター等各種団体から相談員の派遣依頼、運営協力及びキャンペーンへの参加要請を受け、これらに対応した。

(5) 業務受託司法書士の紹介

市民からの要望を受けて、「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程」(令和2年9月12日施行)に基づく業務受託者掲載名簿に従い、会員を随時紹介した。

(5) 総合相談センター

総 括

1 主な相談会の相談状況

毎週水曜日に開催している無料相談会は、計47回実施した。このうち、毎月第2・第4水曜日の相談会の1枠を、福井地方法務局で継続して実施した。

本年度の相談件数は計150件で、前年度に比べて25件増加し、過去5年間で最多となった。

相談の種別では、登記・供託関係が93件で最も多く、次いで家事関係(後見後見等)が45件で、この2分野で全体の92%を占めた。このほか、民事関係7件、多重債務関係・財産管理関係各2件であった。

相談者の年齢別の割合では、60歳以上が88人で最多となり、次いで50歳以上60歳未満が26人で、これらの年齢層で全体の約86%を占めた。また、職業別では、無職33人、会社員28人、主婦・主夫18人などの順となった。

詳細は、別紙令和7年度総合相談センター無料相談結果を参照されたい。

「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程」(令和2年9月施行)に基づく相談紹介件数は10件で、このうち登記関係が6件であった。

8月1日(金)に実施した「司法書士日記念無料相談」では、10件の相談があり、このうち8件が登記関係で、ほぼ全体を占めた。

9月20日(土)開催の「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」(成年後見センター・リーガルポート福井県支部共催)の相談件数は、3件であった。

10月4日(土)に開催した「法の日記念無料法律相談会」では、県下8会場で計115件(前年度127件)の相談があった。前年度よりやや減少したものの、3年連続で100件を超えた。相談の種別では、相続登

記を中心とする登記関連が74件で、全体の約64%を占め、最も多かった。次いで、遺言の作成、遺産分割等の家事関連が21件、建物明渡し・土地収去、貸金等の民事関連13件などの順となった。

相談会を知った認知媒体としては、依然として新聞が51人で最多となり、次いで広報誌19人、テレビ12人の順で、紙媒体とメディア媒体による広報効果が高かった。相談者の年齢別では、50歳台以上が85人で全体の85%を占め、職業別では会社員35人、無職34人などの順となった。

2月の「相続登記はお済みですか月間」の相談件数は74件で、前年度より42件増加した。相談の種別では、相続を含む登記関係が71件で、ほぼ全体を占めた。認知媒体は新聞19人、広報紙17人などとなった。

各相談活動の結果から、相続登記分野における司法書士への社会的期待と認知度の高さが改めて示された。

2 相談会開催及び相談員派遣の実績

本年度も、市民の相談ニーズに応えるため、次のとおり各種相談会を開催するとともに、各種団体・機関の依頼に応じて相談員を派遣した。

(1) 定期無料相談会

① 総合相談センター

司法書士会 毎週水曜日午後1時～午後4時 相談員各2名
福井地方法務局 毎月第2・第4水曜日午後1時～午後4時 相談員各1名

相談員(福井支部会員)延べ94名 相談件数150件

② 福井県嶺南消費生活センター主催に協力(8回)

毎月第4木曜日午後2時～午後4時
小浜支部会員各回1名派遣 相談件数14件

③ 美浜町社会福祉協議会主催に協力(12回)

毎月第2火曜日午後1時～午後3時
敦賀支部会員各回1名派遣 相談件数28件

(2) 「業務受託者の選定手続に関する事務処理規程による有料相談」

相談件数 10件

(3) 特別定期無料相談会

① 「司法書士の日記念相談」

令和7年8月1日(金) 午前9時～午後5時
各会員事務所で実施 相談件数10件

② 「高齢者・障がい者のための成年後見相談会」(リーガルサポート共催)

令和7年9月20日(土) 午前11時～午後1時
フェニックス・プラザ4階集合室 相談員3名 相談件数3件

③「法の日記念司法書士無料法律相談会」

令和7年10月4日(土) 午前10時～午後4時

福井市	福井県自治会館	相談員8名	相談件数21件
福井市	福井県中小企業産業大学校	8名	25件
坂井市	坂井市多目的研修集会施設	8名	19件
越前市	武生商工会議所	6名	11件
鯖江市	ふれあいみんなの館・さばえ	6名	11件
大野市	大野商工会議所	6名	5件
敦賀市	北公民館	6名	15件
小浜市	小浜商工会議所	4名	8件
		計52名	計115件

④「相続登記はお済みですか月間無料相談」

令和8年2月1日(日)～28日(土) 午前9時～午後5時

各会員事務所 相談件数74件

(4) 福井地方法務局主催・本会共催「相続・遺言についての講演会・相談会」

令和7年11月19日(水) 午後1時～午後4時30分

福井地方法務局

講演会 講師1名 参加者43名

ミニ質問会 相談員3名 相談件数4件

相談会 相談員3名 相談件数14件

(5) 大野市委託業務による相談員派遣

「大野市登記相談」(12回)

毎月第2水曜日午後1時30分～午後4時

結とぴあ 各回1名派遣 相談件数33件

(6) 各市町主催による「空き家等相談会」への相談員派遣

①大野市

令和7年5月1日(木) 午前9時～午後4時45分

5月2日(金) 午前9時～午後4時45分

大野市役所 各1名派遣 相談件数 計6件

令和7年8月13日(水) 午前9時～午後4時40分

8月14日(木) 午前9時～午後4時40分

大野市役所 各1名派遣 相談件数 計5件

令和7年11月10日(月) 午前9時～午後4時

11月11日(火) 午前9時～午後4時

大野市役所 各1名派遣 相談件数 計3件

②永平寺町

令和7年6月28日(土) 午後1時30分～午後4時30分
永平寺町開発センター 1名派遣 相談件数3件
令和7年9月27日(土) 午後1時30分～午後4時30分
永平寺町開発センター 1名派遣 相談件数2件
令和7年12月20日(土) 午後1時30分～午後4時30分
永平寺町魅力発信施設えい坊館 1名派遣 相談件数2件

③小浜市

令和7年8月12日(火) 午前9時～午前12時
小浜市役所 1名派遣 相談件数1件

④越前町

令和7年8月12日(火) 午後1時～午後3時30分
越前町役場 2名派遣 相談件数2件
令和7年10月10日(金) 午後1時～午後3時30分
越前町役場 2名派遣 相談件数1件

⑤福井市

令和7年11月21日(金) 午前9時30分～午後4時
福井市立図書館 2名派遣 相談件数2件

(7) 近畿管区行政評価局主催「一日合同行政相談所」への相談員派遣

令和7年9月29日(月) 午後1時～午後4時
ユリウム春江 2名派遣 相談件数12件
令和7年10月3日(金) 午後1時～午後4時
プラザ萬象 2名派遣 相談件数12件
令和7年10月16日(木) 午後1時～午後4時
あいぱーく今立 2名派遣 相談件数12件
令和7年10月23日(木) 午後1時～午後4時
ショッピングシティ・ベル 2名派遣 相談件数13件
計49件

(8) 県・本会等主催「多重債務者相談強化キャンペーン2025」への相談員派遣

令和7年11月2日(日) 午前10時～午前12時
福井県嶺南消費生活センター 1名派遣
令和7年11月8日(土) 午前10時～午前12時
坂井地域交流センターいねす 1名派遣
令和7年11月12日(水) 午後2時～午後4時
勝山市民会館 1名派遣
令和7年11月26日(水) 午後2時～午後4時
小浜市役所 1名派遣

令和7年11月28日（金）午後2時～午後4時

あわら市役所 1名派遣

令和7年11月29日（土）午前10時～午前12時

福井県消費生活センター 1名派遣

相談件数計0件

- (9) 福井県消費生活センター・消費者月間街頭啓発

令和7年5月12日（月）午前7時30分～午前8時

JR福井駅周辺で啓発資料配布

- (10) 福井県消費生活センター・若者に対する悪質商法被害未然防止共同キャンペーン電話相談

令和8年1月5日（月）～3月31日（火）

相談件数0件

- (11) 福井県消費生活センター・若者に対する悪質商法被害未然防止共同キャンペーン街頭啓発

令和8年1月14日（水）午前7時30分～午前8時

JR福井駅周辺で啓発資料配布

- (12) (公社)全日本不動産協会福井県本部主催「不動産無料相談会」

令和7年10月1日（水）午前11時～午後4時

ラブリーパートナーエルパ 2名派遣 相談件数1件

- (13) 福井県士業等団体友好協議会主催「合同無料相談会」

令和7年10月25日（土）午前10時～午後4時

福井商工会議所ビル地下1階「国際ホール」2名派遣 相談件数4件

(本会担当)

- (14) 日本司法支援センター福井地方事務所との連携

- ① 民事法律扶助相談

指定相談所における相談

毎月第1水曜日午後3時～午後4時 総合相談センター

相談件数0件

民事法律扶助契約司法書士による相談

契約司法書士数49名（うち法人所属司法書士数10名）

相談件数2件

- ② 書類作成援助申込件数2件

- ③ 代理援助申込件数0件

- ④ 民事法律扶助審査業務担当者2名派遣

3 本年度総相談件数

総数538件（前年度548件）

(6) 広報委員会

総括

本年度は、司法書士の日記念無料相談の実施、10月無料法律相談会の会場手配及び告知、新聞等を中心とした広告媒体による各種相談会の告知及びホームページの情報（会員の単位取得状況含む。）の更新等の広報活動を行ったほか、初の試みとして北陸三合同 U ターン・I ターン相談会を東京司法書士会館で開催した。

具体的な活動は、次のとおりである。

1 「司法書士の日」記念事業「無料相談」の実施

例年どおり、8月1日（金）に各会員事務所において無料相談を実施した。広報活動として、報道機関へのニュースリリース、ホームページでの告知、7月25日（金）及び7月27日（日）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に広告を掲載した。

日司連で実施した「司法書士の日クイズキャンペーン」のバナーを7月25日（金）から8月29日（金）までの間、本会ホームページに掲載し、キャンペーンに協力した。

2 高齢者・障害者のための成年後見相談会

9月20日（土）、公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート福井県支部との共催で「高齢者・障害者のための成年後見相談会」がフェニックス・プラザ（福井市）で開催された。

広報活動として、ホームページでの告知、9月12日（金）及び9月14日（日）の福井新聞コミュニティー広場「ぷりん」に掲載した。

3 司法書士無料相談会

10月4日（土）に県内8会場において開催された。各会場の手配を行うとともに、次の広報活動を行った。

①市町広報紙への案内の掲載依頼

②福井新聞の7段モノクロ広告（9月23日（火）及び9月29日（月））

③日刊県民福井及び中日新聞福井版の半3段モノクロ広告（9月20日（土））

④福井テレビ及びFBCテレビのテレビスポット広告

⑤本会ホームページでの告知

4 相続登記推進月間

令和8年2月は「相続登記はお済みですか月間」として、各会員事務所において無料相談を実施した。

広報活動として、1月28日（水）及び2月1日（日）の福井新聞コ

コミュニティー広場「ぷりん」に広告を掲載し、本会ホームページにも情報を掲載した。

5 ホームページについて

相談会等に関する情報を、トピックスに随時掲載した。

6 ふくいお仕事図鑑

キャリアガイド「ふくいお仕事図鑑 タブロイド版」（福井新聞発行）の各業界を紹介する「プロフェッショナル編」に記事を継続して掲載した。

県内の高校生に向けて、将来の職業として司法書士が選択肢の一つになるよう、業務の内容や仕事の生きがい、魅力を発信した。

7 広報用リーフレットの発行

リーフレット「相続登記は司法書士へ！」（令和7年度版）を発行した。

今回の改訂では、新たに住所等変更登記の義務化に関する情報を追加し、会員名簿を最新版に更新した。

リーフレットは県内各市町に送付し、窓口への設置・配布による市民への周知を依頼した。

8 北陸三合同Uターン・Iターン相談会の開催

北陸三県への移住・開業を呼び掛けるため、本会、石川県会、富山県会の合同で、東京司法書士会の会員を主な対象に同司法書士会館で開いた。

初の合同企画であり、各会がそれぞれの業務の概要や県の特徴、生活環境等について説明した。本会ブースには、数名の訪問があり、詳細な情報を提供して本県での移住・開業を促した。

（7）福井会ネット運営委員会

総括

会員に対し最新の情報を提供するため、次のとおり活動を行った。

- 1 会則・諸規則等については、制定・改廃があった場合には、速やかに更新した。研修会資料についても、そのデータを随時掲載した。
- 2 予定表については、会議、研修会等各種行事に関するスケジュールを逐次更新した。支部行事の予定についても、各支部長からの連絡を受けて予定表に反映した。
- 3 現在役員間で利用している情報共有システム（グループウェア）の利便性の向上に向け、検討を行った。

（8）業務委員会

総括

法務局との意見交換会は、司法書士の日常の実務を円滑に遂行する上で有益であることから、会員からの意見・要望事項の募集結果を踏まえ、後述の

とおり、対面での意見交換会を行った。

法教育講座については、県下の高校及び専門学校を対象として、学生に基礎的な法知識の学びの場を提供し、社会への対応力を身に付けてもらうため、6校で実施した。講師を担当された会員の皆様の協力に感謝する。

1 法務局・司法書士会意見交換会（登記供託業務）

本年度は、対面での意見交換会を実施した。その結果は、令和7年11月10日付けで会員に通知した。なお、次年度の意見交換会は、令和8年10月頃の開催を予定している。

2 法教育講座（裁判業務）

本年度は、前年度より1校増の6校で6講座を開催した。

開催した高校でのアンケートでは、次年度の開催を希望するとの回答が大半であったことから、今後も継続して企画することとしたい。

本年度の実施結果

実施日	学校名	受講者数	講師
令和7年 5月 2日	福井歯科専門学校	27名	田中 幸一
令和7年 5月12日	福井県医療福祉専門学校	20名	東村 陽一
令和7年 5月12日	レコールデグルマンフクイ (福井製菓専門学校)	31名	田中 幸一
令和7年10月28日	福井県立敦賀工業高等学校	115名	飯田 萌
令和7年11月19日	福井県立美方高等学校	79名	市村 達也
令和7年11月27日	AOIKE 高等学校	35名	飯田 萌

(9) 非司法書士排除委員会

総括

福井地方法務局の委嘱を受けて、司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査を実施し、その結果を同局に報告した。

1 委員による協議

日時 令和7年10月17日、20日、22日

方法 電話・メール等による協議

出席者 委員長竹松和司 副委員長田村昌博
委員千葉慎吾 丸木乃ノ歌

議題 司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査（非司調査）参加の人数及び担当者、法務局への報告方法等について

2 司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査（非司調査）の実施

福井地方法務局から委嘱された司法書士法施行規則第41条の2の規定による調査（非司調査）を次のとおり実施した。

【本局登記部門】

調査実施日時 令和7年11月14日（金）午前9時～午後4時

調査場所 本局6階会議室

調査対象申請書類 令和7年4月分の不動産登記申請書類（表示に関する）

る登記の申請書類を除く。)及び同年7月分商業・法人登記申請書類

調査従事者

午前9時～午前12時(6名)

竹松和司 田村昌博 小林 学 坂下 強 藤岡誠一郎 山田 潔

午後1時～午後4時(5名)

竹松和司 植村政信 大野美穂 齋藤重任 戸庭 実

【敦賀支局】

調査実施日時 令和7年11月11日(火)午前9時～午前12時

調査場所 敦賀支局2階会議室

調査対象申請書類 令和7年4月分の不動産登記申請書類(表示に関する登記の申請書類を除く。)

調査従事者 飯田 萌 竹仲広壮 千葉慎吾(3名)

【小浜支局】

調査実施日時 令和7年11月14日(金)午前9時～午前12時

調査場所 小浜支局2階会議室

調査対象申請書類 令和7年4月分の不動産登記申請書類(表示に関する登記の申請書類を除く。)

調査従事者 田中政哉 丸木乃ノ歌(2名)

(10) 合同会館管理委員会

総括

本年度は、前年度に見送っていた3階和室のカーペット張替工事に加えて、2階会議室の壁クロス張替工事及び2階トイレの洋式化改修工事を実施した。

【委員会の開催】

第1回

1 開催日時 令和7年4月8日(火)午前11時～午前11時40分

2 開催場所 司調合同会館 2階会議室

3 議題

(1) 令和7年度合同会館改修工事の予定について

2階会議室の壁クロス張替工事及び2階トイレの洋式化改修工事を実施することとした。

(2) 令和7年度合同会館維持管理会計予算(案)について

上記改修工事2件の実施に伴い、所要の予算措置を講じることとした。

第2回

1 開催日時 令和8年3月11日(水)午後1時30分～午後3時5分

2 開催場所 司調合同会館 2階会議室

3 議題

(1) 令和8年度合同会館維持管理会計予算(案)について

会館屋上の防水処理対策工事は概ね15年周期で必要となるため、令和12年度に実施する予定とした。これに伴う予算措置として、令和8年度から各会の拠出金を35万円増額し、それぞれ170万円を繰り入れることとした。工事費は、約500万円の見込み。

また、3階洗面台の交換工事及び3階和室のエアコンの交換工事について、費用見積書を取得することとした。

そのほか、会館の防犯対策の在り方について検討することを確認した。

(1 1) 綱紀調査委員会

案件は0件であった。

(1 2) 注意勧告小理事会

案件は0件であった

(1 3) 量定意見小理事会

案件は0件であった。

(1 4) 紛議調停委員会

案件は0件であった。

(1 5) 市民窓口運営委員会

案件は0件であった。

(1 6) 事故処理委員会

案件は0件であった。